

中央ア・檜尾岳(檜尾根)～三の沢岳～宝剣岳 参加者:Yamaya3、他1名

期日:8月19日(月)～20日(火) 天候:晴れ

コース:19日 自宅 15:23—諏訪 SA 車中泊 20日 菅の台 5:00～6:02—檜尾橋 6:15～23…赤沢の頭 8:43～57…ランチ 9:51～13…水場 12:15～30…檜尾避難小屋(泊) 12:36

21日 避難小屋 4:35…檜尾岳 4:48～53…濁沢大峰 6:09～ 21…三の沢岳分岐 7:46～8:06…三の沢岳 9:35～10:05…分岐 11:38～55…宝剣岳…12:28…宝剣山荘 12:40～52…千丈敷 13:26—菅の台 駐車場—こぶしの湯

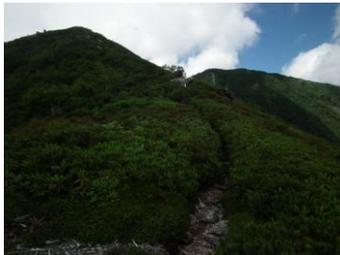
その他:菅の台 駐車場 500円(回)、こぶしの湯 500円(60歳以上割引)、バス 菅の台～檜尾橋 400円、千丈敷～菅の台 1900円 檜尾避難小屋 協力金 1000円



菅の台よりバスに乗り、檜尾橋下車、橋を渡った左手階段が尾根への入口、まずは赤沢の頭を目指してひたすら登る。尾根一带は深い樹林のため、幸い陽射しが遮られ助かる。



左:赤沢の頭 1991.7m
埋もれかかった三角点
ここからは尾根に乗り、
さらに上を目指す。



標高2600m付近になりようやく森林限界となる。
このさき小さな鞍部へ下り、水場へ補給のため下る。
チョロチョロ流れる水も命の水と言った感じだ。



檜尾岳より東側へ10分ほど下ると避難小屋がある。15人程度利用できる。トイレ設備もある。今日の利用者は私たちの他男性一人。



小屋の前からは熊沢岳や空木岳が見られる。
3時30分ごろ若い男性がやってきた。聞くと、これから檜尾根を下るとのこと、トレランスタイル、若さが羨ましい!



出発時の小屋前にて、遠く甲斐駒が見える。



八ヶ岳を見る。



濁り沢の頭

檜尾岳から濁り沢の頭へ、大きなアップダウンを過ぎ、極楽平へ、ここまで来ると千丈敷から上って来る人が多くなり、中には場違いのような姿をした人もいたりして、にぎやかになる。私達は三の沢岳へ向かう。



甲斐駒左手より日の出をみる。
今日も暑そうだ！



中央アルプス縦走路



分岐より三の沢岳、往復3時間はかなりきつい



宝剣近くの分岐より 1 時間 3 分、一旦大きく下り、下ったくらい上りかえすと山頂、2846 m の山頂からは、御嶽や恵那山、北アルプスの山々が遠望できる。大きな岩のかさなりにのぼり、宝剣やそれに続く山々は、いつまで見ても飽きない眺めだ。しかし、帰りのことを考え、早々に腰を上げざるをえない。



左上：宝剣岳 右上：宝剣岳を越え、岩場を下る。

千丈敷へ下ると、ツアーなどの観光客が多く賑やか、山荘前のテラスでビールで喉を潤し、早々にケーブルの客となる。

41年ぶりの中央アルプス、山は変わらないが、自身の体力が変わったのには驚きだった。